



～2017年度大和エリア年間テーマ～ 「産地の心、商品の物語を、地域に伝えよう」

使いやすくなった 『やっぱり石けん！ 洗濯用粉石けん』



4月21日（金）パルシステム神奈川ゆめコープ本部のテーマ別連絡会で、リニューアルした『やっぱり石けん！ 洗濯用粉石けん』の開発に携わったパルシステム連合会商品開発本部職員と、商品開発チーム「粉石けん広め隊」によるプレゼンテーションが行われました。

粉石けんの悩みを解決！

- ・粉石けんを使うとクシャミが止まらない！⇒
しっとりした粒状で飛び散りにくくなりました。
- ・先に泡立てるのが面倒！⇒
溶けやすい原料なので直接洗濯物にふりかけてOK。



粉の形状を見比べて
違いがわかりました



「せっけんは5000年も前から使われ、自然の素材から作っているので環境負荷が少なくからだにもやさしいですよ」。



各エリア経営会議の委員は、定期的に行われるテーマ別連絡会で、商品をはじめ 福祉子育て生活・環境・平和国際などの報告や提案を、エリアニュースや企画に反映させています。（CM）

組合員が
開発協力
しました

やっぱり石けん！洗濯用粉石けん

pal*system

粉飛びしにくい粉石けんになりました！
低い水温でも溶けやすい粉石けんになりました！
包材開口部を使いやすく改善提案をしました！



粉石けんだからおすすめ♪

- ・肌にやさしいから安心
- ・洗浄力があるからうれしい
- ・経済性が高い粉石けん！

書き損じはがき

3月29日（水）公益財団法人民際センター（東京都新宿区）に、パルシステム神奈川ゆめコープの職員とともに、切手を届けに行ってきました。民際センターとは、ダルニー奨学金を通じて、タイやラオスの子どもたちの教育支援を行っている団体です。

私たち大和エリアのメンバーは、2月15日（水）に横浜市立飯田北いちょう小学校で、同小学校の多文化共生委員会の児童8人とともに、パルシステム神奈川ゆめコープの組合員から集まった書き損じはがきの仕分けをして、切手にし、約13万円になりました。

この13万円は、ラオスの小学5年生5人、カンボジアの小学5年生5人、ラオスの中学2年生1人、カンボジアの中学2年生1人の計12名の子どもたちの教育支援に使います。書き損じはがきを寄付いただいた組合員のみなさん、ありがとうございました。

また今年は、仕分けを手伝ってくれた児童たちの絵を、支援先のラオスのヒンブンタイの中学校へ、民際センターの職員の方が届けてくれました。このように子ども同士が交流することにより、お互いに成長できる関係が続いていくことに希望を感じます。（NN）



メンバーのお気に入り vol. 7 2

暮らしの重曹せっけん

せっけんパワーと重曹でしっかり落とす『暮らしの重曹せっけん』を、お勧めします。

重曹+せっけんにユーカリの香りで自然派お掃除。

毎日のキッチンまわり、グリル、レンジ台はもちろん浴室、洗面台、便器に使えます。

グリルは、スプレーして、しばらく置き、布などでよくふき取ります。浴槽や便器は吹きつけ、スポンジやブラシで洗い流してください。簡単で毎日のお掃除が楽しくなります。皮革フッ素加工のもの等には使えません。詰め替え用もあります。ぜひお試しください。（SM）

